



俱知安町防火管理者連絡協議会設立50周年を祝して

俱知安町長 文字一志 羊蹄山ろく消防組合管理者

俱知安町防火管理者連絡協議会創立50周年にあたり心からお祝い申し上げます。顧みますと昭和30年代、全国の火災発生を軽減化すべく法整備が図られ、防火管理者制度が誕生しました。当町においても事業所で有資格が増えてくるにしたがい、防火管理者の情報共有的組織の結成機運が高まり、昭和44年10月17日に俱知安町防火管理者連絡協議会が設立されました。

爾来、50年という半世紀にわたり、貴会運営にあたっては種々困難があったにも関わらず、地域の防災振興に尽くされ、今日までこの歴史を繋がれた関係各位のご労苦に対し、深甚なる敬意を表すものであります。

近年の当町は、訪日外国人の方も増加傾向であり、大型ホテルの建築も進んでおります。さらに本年は主要20カ国・地域(G20)閣僚会合では観光分野の会議が、ここ俱知安町にて開催されます。このように国際的リゾート地域として成長を続けているところであります。

この情勢を見ますと、防火管理業務に対する責務は大変重いものであるとともに、事業者の方のみならず、地域住民からも防災に対する期待は一層高まっているところです。このことに応える如く貴会では、毎年火災予防の研修として、避難訓練の実技学習や消火器による初期消火の対応を実施され、また会員各位の事業所へは、不特定の方々が訪れることを踏まえ、心肺蘇生法や救急処置の実務研修も実施されていると伺っております。貴会員の皆様におかれましては、地域の「安全・安心」にも十分貢献いただいていることと存じます。

火災予防は日々の積み重ねによるものであり、かつ息の抜けない業務であります。出火原因の多くは不注意によることが多いと聞いております。会員各位における防火業務に対する矜持こそが、わが町の火災発生減少につながると思います。防火管理者を先頭に住民の皆様には、更なる「火の用心」をお願い申し上げます。

そして、会員の皆様におかれましては、今後ともご健勝でご尽力いただきたいと存じますとともに、俱知安町防火管理者連絡協議会の益々の発展をご祈念申し上げまして、お祝いの言葉といたします。